

茨建協

ニュース

IBAKENKYOU NEWS

2026.5 NO.682



いばらき建設 フォトコンテスト2025

Web作品 A部門 入選
『守り神の視線』
佐藤絵美

CONTENTS

- 理事会で令和7年度の事業報告、決算が承認
- 新規入職者研修がスタート
- 各支部が令和8年度定時総会を開催
- フォトコン、私たちの主張を募集

発行：一般社団法人 茨城県建設業協会

〒310-0062 茨城県水戸市大町 3-1-22

☎ 029-221-5126(代)

編集：日本工業経済新聞社・水戸支局

<http://www.ibaken.or.jp/>

経営基盤強化や地域貢献

理事会で令和7年度事業・決算が承認

本会は5月12日、令和8年度第1回理事会を水戸市の茨城県建設技術研修センターで開催し、令和7年度の事業報告・収支決算等を承認しました。令和7年度も、経営基盤の強化や地域への貢献、人材確保・育成、働き方改革などの各種事業を推進しました。また令和8年度の定時総会を5月27日に招集することも決定しました。

あいさつで石津会長は、地域建設業を取り巻く経営環境を踏まえ、国や県との意見交換の場で令和8年度予算の速やかな執行、石油製品などの高騰による納入遅延問題について配慮をお願いしたことを報告しました。



石津会長

また台風や豪雨、地震など度重なる自然災害を踏まえ「地域の守り手としての役割は大きくなっている。こうした社会的使命を果たしていくためには、個々の企業が適正利潤を確保し、将来にわたる経営基盤の強化が不可欠。その上で担い手の確保・育成、働き方改革の着実な推進、DXへの対応などを進めていかなければならない」と強調。

建設業法の改正にも触れ「昨年末には標準労務費のルールが導入された。これらの改正内容をしっかりと受け止め建設産業の賃金上昇、処遇改善、スムーズな価格転嫁を一日も早く改善するよう会員、専門工事業者と連携したい」と述べました。

議事では、令和7年度の事業報告・収支決算を承認。

令和7年度は、経営基盤の強化および地域への貢献として、公共事業予算の安定的な確保拡大などの要望活動、各種セミナーや講習会の開催、常

任理事を対象とした本会初の災害時情報共有訓練、地域貢献活動を推進しました。

人材の確保・育成では、建設現場見学会や建設業インターンシップ、建設業親子見学会や建設フェスタ、就職応援サイト・企業ガイドブック等による情報発信、合同企業説明会、図画コンクール・フォトコンテスト、高校生の資格取得支援、新規入職者研修、外国人材の確保に向けた周知などを推進しました。

働き方改革では、長時間労働の是正や適正賃金の確保、完全週休二日制の推進などの各種講習会、女性活躍の推進、建設キャリアアップシステム（CCUS）への対応などを進めました。

そのほか来年度の法人化70周年に向けた記念誌編纂委員会などを実施。

また常設4委員会、舗装部会、建設未来協議会、建女ひばり会もさまざまな活動を展開しました。



理事会では令和7年度事業などが承認されました

建設投資の見通し

令和8年度は5.4%増予測

建設経済研究所と経済調査会は、建設投資の見通し（令和8年4月版）を公表しました。令和7年度の建設投資は名目値76兆7800億円で前年度比4.9%増。令和8年度は80兆9400億円で同比5.4%増と予測しています。いずれも令和8年1月時期よりも高い数値を見込んでいます。

令和7年度の建設投資は、省エネ基準適合化義

務化に伴う前年度駆け込み需要の反動により、民間住宅分野が弱含みしたものの、政府分野が底堅く推移し、民間非住宅分野は堅調に推移。

令和8年度の建設投資は、民間住宅分野が前年度の反動減から持ち直し、政府分野・民間非住宅分野は引き続き増加の推移を維持すると見込まれています。

令和7年度の県内公共工事

過去20年で6番目の水準

東日本建設業保証茨城支店は、前払金保証実績から見た令和7年度の公共工事動向をまとめました。件数は5999件、請負金額が3933億2400万円で、令和6年度と比べて件数は223件（3.6%）減、請負金額は200億4400万円（4.8%）減少し、2年ぶりに前年度を下回りました。過去20年間の請負金額を比べると25年度は6番目の水準となります。

発注者別の実績では、件数は国のみが前年度を上回り、請負金額は国と県、その他発注者で前年度から増加しました。

国では国土交通省、農林水産省、その他で請負金額が増加。独立行政法人等では、国立大学法人、農業・食品産業技術総合研究機構の請負金額が前年度を上回りました。県で請負金額が前年度を上回るのは、企業局と警察本部およびその他。市町村では、町と村で前年を上回るものの市で減少。地方公社は、県建設技術公の請負金額が前年度を上回りました。

工種別の実績では、建築工事が件数、請負金額ともに前年度から増加したものの、土木、電気、管工事ではいずれも前年を下回りました。

発注者別前払金保証取扱高

（金額単位：百万円）

発注者	区分	令和7年度		対前年度増減率	
		件数	請負金額	件数	請負金額
国		318	73,613	3.2%	19.3%
独立行政法人等		174	50,172	-14.7%	-36.5%
県		2,423	106,089	-5.6%	0.8%
市町村		2,862	145,753	-1.5%	-1.3%
地方公社		39	3,264	-29.1%	-57.4%
その他		183	14,433	0.0%	19.2%
合計		5,999	393,324	-3.6%	-4.8%

各支部が
定時総会**支部長・副支部長が決定**

本会の水戸支部、高萩支部、鉾田支部、潮来支部、竜ヶ崎支部、筑西支部、常総支部、境支部の令和8年度定時総会が4月から順次開催され、任期満了に伴う役員改選では新たな役員が決定しました。

(4月開催支部)

水戸支部

**田口恵一郎 支部長**

水戸支部（田口恵一郎支部長）は4月28日、令和8年度定時総会を茨城県建設技術研修センターで開きました。経営や技術力向上、地域貢献活動などを柱とする事業計画のほか、田口支部長の再任などを可決。田口支部長は「会員相互の連携を強化し、安全・品質・信頼を基盤に地域社会へ貢献できる建設業の発展に努める」と述べました。

- ◆支部長＝田口恵一郎（田口建設工業株）
- ◆副支部長＝田口誠壽（株田口工務店）
根本勝義（株根本工務店）
木村 晃（大昭工業株）
大貫茂男（株大貫工務店）
西山 孝（株西山工務店）

鉾田支部

**羽生義隆 支部長**

鉾田支部（羽生義隆支部長）は4月23日、令和8年度の定時総会を鉾田市の支部会館で開催し、事業計画案や任期満了に伴う役員改選案などを承認。役員改選では羽生支部長を再任しました。羽生支部長は「この大役は私一人では難しい。支部員の皆さんの協力があってこそ。これからも円滑な支部運営をしていきたい」と呼び掛けました。

- ◆支部長＝羽生義隆（株羽生工務店）
- ◆副支部長＝伊東久夫（株伊東建設）
高橋修一（高橋建設株）
藤枝洋二（藤枝建設株）

高萩支部

**秋山光伯 支部長**

高萩支部（秋山光伯支部長）は4月22日、令和8年度定時総会を支部会館で開催しました。委任状を含む38社が出席し、事業計画案や収支予算案などを承認。役員改選では秋山支部長の再任を決めました。会場には会員企業が顔をそろえ、新年度に向けた方針を確認した。秋山支部長は支部活動への引き続きの協力を呼びかけ、開会を宣言しました。

- ◆支部長＝秋山光伯（株秋山工務店）
- ◆副支部長＝白土仙一郎（株白土工務店）
中野 章（株根本組）
迫祥三郎（サコー建設株）

潮来支部

**松崎里志 支部長**

潮来支部（松崎里志支部長）は4月22日、第71回定時総会を支部会館にて開催しました。委任状を含む会員50人全員が出席。役員改選では松崎支部長が再任されたほか、本年度の事業計画など全4議案について原案通り可決。松崎支部長は「混迷を深める社会情勢ではあるが、会員の意見を聞きつつ、時代の変化に対応できる業界の在り方を探っていきたい」と述べました。

- ◆支部長＝松崎里志（松崎建設株）
- ◆副支部長＝小山竜男（小若建設株）
菅谷明良（株大地、会計担当）

竜ヶ崎支部



細谷武史 支部長

竜ヶ崎支部（細谷武史支部長）は4月28日、令和8年度定時総会を支部会館にて開催しました。委任状を含め47社全社が出席し、本年度の予算案や事業計画案など全7議案を原案通り可決。任期満了に伴う役員改選では細谷支部長が再任。細谷支部長は「アンテナをより高く張って情報収集を行い、支部運営に尽力する」と述べました。

- ◆支部長＝細谷武史（大昭建設株）
- ◆副支部長＝松浦一久（松浦建設株）
木村保幸（キムラ工業株）
赤塚康伸（赤塚工業株）

常総支部



中川原勇 支部長

常総支部（中川原勇支部長）は4月15日、令和8年度定時総会を開催しました。役員改選では、中川原支部長が再任されました。全会員43社が参加。令和7年度事業報告など全4議案を審議し、全案満場一致で可決されました。再任された中川原支部長は「意思疎通を図りながら一致団結のもと支部運営にあたりたい」と決意を述べました。

- ◆支部長＝中川原勇（石塚産業株）
- ◆副支部長＝山本宗一（株下妻建設）
染谷正美（染谷建設株）
大坂 勇（大坂建鋼株）

筑西支部



白田唯雄 支部長

筑西支部（白田唯雄支部長）は4月23日、令和8年度定時総会を開催しました。委任状を含め支部会員38社が参加。議事では本年度の事業計画など7議案を審議し可決。役員改選では全役員の再任が承認され、白田支部長の続投が決定。白田支部長は「若者が夢をもって将来を託せる魅力的な建設業界となるよう積極的に事業を展開する」と意気込みました。

- ◆支部長＝白田唯雄（白田工建株）
- ◆副支部長＝大内康意（大内建設株）
仲川 孝（株仲川建設）
北島正進（株北島土建材）
吉田康廣（大和土建株）

境支部



新井 孝 支部長

境支部（新井孝支部長）は4月28日、令和8年度の定時総会を支部会館で開催しました。会員40社（委任状含む）が出席し、令和8年度の計画案・予算案など全4議案を可決。そのうち役員改選では、新井支部長の続投が決定。新井支部長は「一致団結して支部運営に当たっていくので引き続きご協力を」と呼びかけました。

- ◆支部長＝新井 孝（株新井建設工業）
- ◆副支部長＝小沢 勲（小沢道路株）
野口恵夫（株野口組）
高橋 正（株高橋芝園土木）
菊地和幸（株五霞建設）

3月26日に

「職場における熱中症防止のためのガイドライン」が制定されました。

https://neccyusho.mhlw.go.jp/pdf/2026/r8_neccyusho_guidelines.pdf

 「働く人の今すぐ使える熱中症ガイド」はこちら → <https://neccyusho.mhlw.go.jp/download/>

社会人の心構え学ぶ

新規入職者研修がスタート



ビジネスマナーを学んだ

本会は、会員企業の新規入職者を対象とする令和8年度の研修会を、4月15日から水戸市の県建設技術研修センターで開始しました。研修会は9月まで6回開催し、社会人としての心構え、建設業の役割や安全管理、品質管理などを学んでもらい、社会人としての成長を促します。また会社を超えた同期と交流することで今後の活躍につなげてもらいます。

一次検定の受験対策を

2級土木施工検定で講習



合格を目指し施工管理や法規を学んだ

本会は茨城県土木施工管理技士会との共催で、令和8年2級土木施工管理技術検定の第一次検定に対する受験対策講習会を、4月13日から15日まで水戸市の県建設技術研修センターで開催しました。参加者は合格を目指し、試験日までの計画の立て方や効率の良い学習方法、労働基準法などの関係法令、施工計画、工程管理、安全管理などを学びました。

建設業への熱い想い

「私たちの主張」作品を募集

国土交通省と建設産業人材確保・育成推進協議会は、建設業への熱い想いを伝えていただくとともに、建設業の役割や重要性への理解と関心を高めてもらうため、建設産業で働く人たちの「私たちの主張」の作文（1600～2000字以内）を募集します。

募集テーマは建設業にまつわる内容で「建設産業という仕事への想い」または「みんなの暮らしを支え続ける建設産業」。募集は6月30日（火）まで。優秀作品には国土交通大臣賞や国土交通省不動産・建設経済局長賞、優秀賞が贈られます。

お問い合わせは、建設業振興基金の経営基盤整備支援センター「私たちの主張」係まで（電話03-5473-4572）。

定着率の向上を

フォローアップ研修



本会は4月14日、会員企業の新入社後3～5年程度の社員を対象とした新規入職者フォローアップ研修を水戸市の県建設技術研修センターで開催しました。参加した若手社員は、管理職としての役割やスキルの認知、人材育成の方法などを研修。会社の中核として活躍するためのスキルを学びました。このフォローアップ研修は、今後の活躍につなげてもらうために開催しています。

建設業労働災害
防止協会茨城県支部

令和8年度 7月～9月講習会予定表

月	日	曜日	講習名	会場	備考	
7	1	水	刈払機取扱作業者	建荷協研修センター		
	2	3	木 金	工作物石綿事前調査者	鹿嶋市商工会館	
	6	7	月 火	足場作業主任者	高萩支部会館	
	7	火	建設業等における熱中症予防指導員・ 管理者研修	茨城県建設技術研修センター		
	8	水	建設業における化学物質管理者講習	石下建設会館		
	9	木	施工管理者等のための足場点検実務者研修	鹿嶋市商工会館		
	10	金	フルハーネス型安全帯特別教育	茨城県建設技術研修センター		
	15	16	水 木	高所作業車の運転	建荷協研修センター	(学科) (実技)
	17	金	(実技)			
	21	22	火 水	足場作業主任者	茨城県建設技術研修センター	
	29	水	施工管理者等のための足場点検実務者研修	茨城県建設技術研修センター		
30	木	足場の組立て等の業務に係る特別教育	石下建設会館			
8	3	4	月 火	小型移動式クレーン	建荷協研修センター	(学科) (実技)
	5	水	(実技)			
	4	火	職長・安全衛生責任者能力向上教育	茨城県建設技術研修センター		
	6	木	建設業等における熱中症予防指導員・ 管理者研修	茨城県建設技術研修センター		
	7	金	フルハーネス型安全帯特別教育	石下建設会館		
	19	20	水 木	高所作業車の運転	鹿島港湾福祉センター	(学科) (実技)
	21	金	(実技)			
	24	25	月 火	建築物石綿含有建材調査者 (一般)	茨城県建設技術研修センター	
	27	木	車両系建設機械	建荷協研修センター	(学科)	
28	金	(実技)				
9	1	火	建設業等における熱中症予防指導員・ 管理者研修	茨城県建設技術研修センター		
	3	4	木 金	石綿作業主任者	茨城県建設技術研修センター	
	8	火	施工管理者等のための足場点検実務者研修	茨城県建設技術研修センター		
	14	15	月 火	玉掛け	鹿島港湾福祉センター	(学科)
	16	水	(実技)			
	17	18	木 金	建築物鉄骨作業主任者	茨城県建設技術研修センター	
	28	29	月 火	地山の掘削及び土止め支保工作業 主任者	茨城県建設技術研修センター	
	30	水				
29	30	火 水	足場作業主任者	鹿嶋市商工会館		

知ってほしい、より安心の制度

法定外労災
補償制度

建設共済保険

お問い合わせ 公益財団法人 建設業福祉共済団

フリーダイヤル 0120 - 913 - 931

URL : <https://www.kyousaidan.or.jp/>

掛金負担が軽減

手厚い補償

労働者と企業のリスクをカバー

潮来支部 活動報告 140人の善意に感謝 第3回献血ボランティア



潮来支部（松崎里志支部長）は4月15日、第3回献血ボランティア活動を鹿嶋市の高正U&Iホール（鹿嶋勤労文化会館）にて実施しました。当日は受発注者合わせて140人が善意の献血に協力。松崎支部長は「血液不足の状況を受け、3回目の実施となった。県出先機関などからも参加いただき感謝している。社会貢献につながれば幸い」と語りました。

常総支部 活動報告 ひばり会と連絡会議



常総支部（中川原勇支部長）は4月8日、建女ひばり会常総支部とひばり会連絡会議を開催しました。中川原支部長をはじめ、ひばり会会員7人、事務局員が参加。令和7年度の事業報告のほか、令和8年度の事業計画について説明がありました。情報共有、そして交流の場として有意義な会議となりました。

いばらき「建設フォトコンテスト」募集

街をつくる“建設”と“人”を、写真で伝える。

いばらき 建設フォトコンテスト 2026

Ibaraki Construction Photo Contest

建設、道路、橋、ダムなど、人の暮らしを支えるインフラを撮影し、その姿を伝える。建設現場の風景、職人の姿、街の風景など、自由なテーマで撮影し、写真で伝える。

応募締切：2026年7月30日(木) 応募方法：WebまたはInstagram

賞	Web応募作品	A賞	B賞
賞状	Web応募作品 5万円分の商品券・賞状	建設のある茨城の風景 【撮影場所：茨城県内】	建設のある日本の風景 【撮影場所：茨城県以外の都道府県】
賞状	特選 2万円分の商品券・賞状	Web応募作品 2万円分の商品券・賞状	Web応募作品 1万円分の商品券・賞状
賞状	優選 1万円分の商品券・賞状	Web応募作品 1万円分の商品券・賞状	Web応募作品 1万円分の商品券・賞状
賞状	佳作 5千円分の商品券・賞状	Web応募作品 5千円分の商品券・賞状	Web応募作品 5千円分の商品券・賞状

※2026年度の応募要項は別途お知らせいたします。

特別入賞作品展示
審査員
佐々木 浩史 氏

会員の動向

〈新規入会〉

- ▽大子支部
(有)高橋産業舎 代表者 高橋 寛之
住所 〒319-3531 久慈郡大子町上岡359
電話 0295-72-5347
- ▽竜ヶ崎支部
(株)佐藤組 代表者 佐藤 元和
住所 〒300-0743 稲敷市曲淵201
電話 0299-79-0061
- ▽筑西支部
(有)篠崎工務店 代表者 篠崎 敏之
住所 〒309-1127 筑西市桑山466-1
電話 0296-57-3787

〈代表者変更〉

- ▽土浦支部
飯岡建設(株) 飯岡 美智代 → 飯岡 英之

建設業事業主の方へ

従業員を
守れる会社が
これから、もっと強くなる!

建設現場労働者のための退職金制度

建退共

KENTAIYO

建設業退職金共済制度は、 建設業界の人と企業の未来を見据え、 国がつくった退職金制度です。

- 掛金は損金扱い!
新規加入で一部免除
- 電子ポイント方式なら
手続きもカンタン!
- 一人親方も
任意組合で加入できる!

詳しい情報はこちら ▶ [建退共](https://www.kentaikyoyo.taisyokuin.go.jp/)

独立行政法人 勤労者退職金共済機構 建設業退職金共済事業本部
〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 TEL.03-6731-2866